

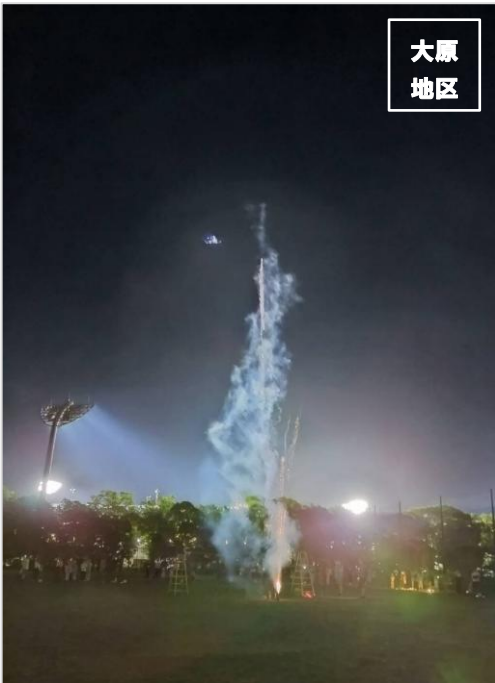
ひらつか青指だより

■編集・発行 平塚市青少年指導員連絡協議会 広報委員会

■事務局 平塚市青少年課 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9-1 TEL 0463-71-5950 FAX 0463-21-9738



真土
地区



大原
地区



大原
地区

真土
地区

大原
地区



相模
地区



相模
地区

南原
地区

相模
地区

7年度
8年度
総会

委嘱式
表彰



南原
地区

特集

きらりと光る地域活動 笑顔は続くよどこまでも

平塚市青少年指導員は、『青少年が行う体験活動の推進』『地域他団体との連携と活動の推進』『青少年が住みよい社会環境づくり』『青少年育成及び青少年相談活動に関する必要な技術研修の推進』を 4 つの柱として活動しています。今号の青指だよりでは、各地区で実施している地域活動をピックアップしてご紹介します。きらりと光る青少年指導員の活動をどうぞご覧ください。

真土地区

■真土の春は神社の祭りから

真土地区周辺の春は渋田川の桜まつりから始まり、私たち指導員も新たなメンバーでスタートしました。

4 月からは地域行事に追われ、あわただしく始まりましたが新体制の構築に向けた顔合わせでは、各行事を楽しく活動していくことで子ども達の笑顔を引き出していこうと決意を新たにしました。

例年4月初めに開催される真土神社の例大祭は大人神輿の一区間を子ども神輿も一緒に練り歩く地域の大切な行事となっています。私たち青少年指導員は子どもみこしのサポートを担当し、地域の子どもの安全を確保しながら保護者の協力を得ながらお祭りを盛り上げ、触れ合いを大切に活動した活動を心がけました。今回も多くの子どもの参加があり、地域の伝統文化を体験し楽しそうな様子に保護者の方々も笑顔で楽しんでいました。

また、5月に入ると大塚山公園祭りが地域のお祭りとして開催され多くの住民の方々が来場し大変にぎわいました。そして、家族連れで来られた未就学児や小学生だけでなく保護者の方々ともお祭りを一緒に楽しみました。公園の中央での新幹線の乗り物や各団体の模擬店も充実しており来場者は楽しい時間を過ごしたと思います。私たちは、バンバンボール、バルーンアートそして軽食&ドリンク等を企画販売し、子ども達ともたくさん会話し、多くの笑顔と元気を頂きました。公園祭り後も、子ども大会の準備や今後の地域行事の打合せ等の会議への出席等と相まって忙しくも楽しく活動しています。

また、真土地区には中学校区の教育力ネットとは別に小学校区の教育力ネットの活動もあり、真土青指は事務局等を担当し定期的な会議を通して地域力の向上に努め、地域活動の情報共有に貢献しています。地域の行事は夏には盆踊り大会、地域のパトロール等だけでなく自治会館や公園等の清掃も自治会からの要請もあり指導員全員で対応しています。



大原地区

■はずさない楽しさ、わくわく花火

夜空に「ドン！」と心地よい音が響きます。大原小学校の校庭から、大きくて綺麗な打ち上げ花火が特等席で見られる時間があります。実はこれ、隣接する総合公園で行われている「湘南ベルマーレ」のホームゲームのハーフタイム時に上がる花火です。私たち大原青指単独で主催する大原小児童限定イベント「わくわく花火」の日程は、このスタジアムの花火をみんなで一緒に見上げられる日を狙って企画されています。大原地区ならではのこの素敵なクライマックスへ向けて、私たちの活動が始まります。

私たちが活動する大原小学校区は、全校児童 150 人余りの小さな学区です。指導員の定員 10 人に対し、今期は 8人が就任しました。恒例事業としてドッジボールに防災クイズを組み込んだ「子ども大会」をはじめ、大原公民館まつりでの焼き鳥販売、地区レクリエーションなど、地域行事のお手伝いを中心に活動しています。

そんな私たちが単独で主催しているのが、先ほどご紹介した「わくわく花火」です。コロナ禍が落ち着いた 2024 年春、「子どもたちとご家族の思い出づくりに、花火は絶対に楽しい！」という指導員の熱い思いからスタートし、今年で 3 回目を迎えます。6 月と 7 月の定例会で意見交換と買い出しの分担を行い、その後の細かいやり取りは LINE グループや地域行事である盆踊り大会のお手伝いの時間を活用してスムーズに連携。案内チラシは夏休み前に小学校を通じて児童へ配布し、申し込みには Google フォームを導入しています。もちろん安全面への配慮も怠りません。万が一に備えて、平塚市社会福祉協議会のボランティア行事保険にもしっかり加入し、事前の準備を整えています。

当日は 17 時 30 分に集合。OB・OG の心強い助っ人も駆けつけ、19 時には花火を手にした子どもたちや浴衣姿のご家族が続々と来校します。受付を済ませ、足元を照らす非常灯を頼りに校庭へ。花火の消火用に 2 家族に 1 個のバケツを用意し、平塚市災害対策課からお借りした「体験用水消火器」(▼下写真)での防災体験も交えながら、家族ごとに手持ち花火を思う存分楽しめます。終盤のお楽しみタイムでは、家庭用打ち上げ花火とナイアガラの滝で会場を盛り上げ、そして冒頭の「スタジアム花火」をみんなで見上げる瞬間へと繋がっていきます。

わくわく花火が、ご家族の思い出の 1 ページになればこれほど嬉しいことはありません。

興奮冷めやらぬ翌朝、私たちは早朝から校庭に花火のゴミが落ちていないかチェックし、使い終わった花火やバケツなどの回収を行います。作業は 1 時間ほどで終了します。この「青指だより」が発行される頃には、今年の花火も無事に終了しているでしょう。思い出の 1 ページとなった今年の様子が気になった方は、ぜひ大原地区青少年指導員にお声掛けください。とびきりの笑顔でお答えいたします

●主な備品

花火消火用バケツ、足元用非常照明灯、花火のゴミ取りネット、お楽しみ花火、体験用水消火器と的(災害対策課から借用) 他



南原地区

■地域行事

ここ最近での南原地区の地域行事への活動を紹介します。

●盆踊り大会(2025 年 8 月 9 日)

諏訪神社で町内の盆踊り大会を行いました(18:30～21:30)。中央に櫓を立て、踊りの指導の元、その周囲でいろいろな民謡などを踊ります。各団体、模擬店を出



して盛り上げ、抽選会も行われています。青少年指導員は、やきとり、フランク、あてくじ、ヨーヨーなどで楽しんでいます。また、2026 年は「南原音頭」が披露されます。

●諏訪神社例大祭(2025 年 9 月 7 日)

神社神輿、子ども御輿が町内を巡行します。重たい大人神輿も各地区の御輿会の協力を得て神社周りを回ります。町内巡行では、山車に子どもたちを乗せて鼓南会の指導の元、子どもたちを乗せて太鼓をたたきながら、子どもたちや大人の方々と一緒に巡行しました。

暑い中、休憩を取りながら、楽しく町内を回りました。



●七夕飾り作り(2026 年 6 月 27 日)

ひらつかの七夕まつりに向けて、公民館に七夕飾りを立てるため、その飾りつけを行っています。今回は、14 日の子ども大会で飾りつけ作りを始め、この日にほぼ完成することができました。



●南原公民館夏まつり(2026 年 7 月 25 日)

毎年、夏休みに入ると公民館で開催しています。盆踊りの練習や模擬店などを出店しています。今年は来場者が多く、ワッフルやヨーヨー、あてくじ、射的などもあり、子どもも大人も楽しんでいます。



●朝のラジオ体操(夏休み、7 月未まで)

諏訪神社の境内で、6:50～7:10 までラジオ体操を行っています。夏休みに入っても生活のリズムが変わらないこと、顔合わせを目的に行っています。今年は、多くの方が親子連れで参加いただきました。

その他、11 月に南原まつり、2 月に公民館まつり、3 月に桜祭りを開催しています。

相模地区

■地域活動

私たち相模地区青少年指導員は総勢 8 名にて活動しています。

①まちぐるみ大清掃

今年度まず主だった活動として、大神自治連合会からの要請により、各団体と共に 5 月 24 日(日)AM8:00 より、まちぐるみ大清掃を行いました。当日の天候は曇りで気温もそれ程上がらず、屋外での作業には適したものとなりました。

私たち青少年指導員は他の団体と一緒に担当場所である、ジ・アウトレット湘南平塚に隣接する大神第 3 公園に於いて草刈りを行いました。やはりこの時期の草木はあっという間に成長するようです。ですがさすがにこの地区の団体には農家の方が大勢いらっしゃるようで慣れたものです。広い公園も大人数で掛ければ、みるみる満杯のゴミ袋ができています。1 時間程で作業は終了です、他団体の皆様も含めお疲れ様でした。



②デイキャンプ(子ども大会)

青少年指導員のメインイベントである子ども大会は、私たち相模地区ではデイキャンプを開催しました。

大神公民館大ホールにて 7 月 11 日(土)AM8:30 集合、合同開催のため各団体と最終打ち合わせ、子どもたちを待ちます。9:00 相模小学校 PTA 方たちによって受け付けが始まりました。保護者に連れられ総勢 94 名の子どもたちが集まり、大神公民館長の挨拶でデイキャンプスタートです。

まずはラジオ体操で体をほぐします。

赤・白・青・ピンクの 4 チームに分かれ、レクリエーションゲームの始まりです。休憩を挟みながら今回は①ループわたし ②はさんでゴゴゴ ③お手玉ダーツ④ひっくり返してオセロゲームの 4 種目を行い大熱戦の末、白チームの優勝となりゲーム終了です。

終了後はお楽しみの昼食です。社会福祉協議会の方々が作ってくださったカレーライスを大変美味しくいただきました。中には、お代わりする子たちも多数見受けられました。

我々青少年指導員が作った参加賞のお菓子のレイを首にかけてもらい、みんな喜んで保護者の迎えで帰宅の途につきました。大きな事故もなく無事終了しました。

③夏祭り

8 月 1 日(土)恒例の『ふれあい夏祭り』を開催しました。当日は AM8:30 から準備に取り掛かります。やぐらを組んだり、テントを張ったり、椅子、テーブルを並べ会場設営を急ぎ PM5:00 からの本番に備えます。

私たち青少年指導員は模擬店を出店し、フライドポテト、枝豆、お菓子のつかみ取りを販売し売れ行きも好評でした。

大変暑い中事故もなくこちらも無事終了です。

今後 10 月に地区レクリエーション、来年 3 月に公民館まつりに参加予定です。



7年度 総会

令和7年度総会が3月14日、青少年会館集會室で開催されました。当日は、長年青少年指導員4期を迎える方々への表彰式も実施。21地区45名のみなさんに、相馬会長から感謝状が贈られました。子どもたちのためにご尽力いただいたみなさんに心からお礼を伝えると、会場からは温かい拍手が鳴り響きました。その後、今期の締めくくりとして8グループに分かれたグループワークを実施。各地区の活動の様子や、青少年指導員ならではの熱い思いを共有しました。120分という時間があっという間に過ぎるほど会話が弾み、事業の申し込み方法や協力者の集め方など、今後の活動に生かせる有益な情報交換の場となりました。最後は全員が再びホールに集まり、各グループの代表者が発表。全員でその思いを分かち合いました。今期はこの総会をもって区切りとなりますが、どの地区も子どもたちのためにいろいろな活動を展開していることが実感できる時間となりました。また、長年活動の拠点として親しまれてきた青少年会館が、この3月で閉館となりました。総会や研修会、理事会など、数々の思い出が詰まった大切な場所でした。今後は、文化公園会館にて総会などを実施する予定です。

表彰



▲記念撮影のポーズの締めくくりはみなさんで「ピース」



▲感謝状を手渡しました



▲各地域での活動に耳を傾けます

委嘱式

第30期が委嘱式とともにスタートしました。4月4日、平塚市中央公民館にて、落合市長から各地区の代表者へ委嘱状が手渡されました。平塚市青少年指導員は、各地区の自治会・町内会長からの推薦を受けた28地区・333名(定員)で構成され、神奈川県青少年指導員も兼任しています。委員のみなさんは委嘱を受け、地域活動への思いを新たにされていました。式の後には、第1回理事会と第1回子ども大会実行委員会も開催。理事会では今期の会長選出が行われ、相馬喜昭さん(崇善地区)が推薦され、満場一致で承認・着任されました。副会長などの各役員は、立候補や推薦を含めて第2回理事会にて選出される予定です。また、理事は「指導相談」「育成」「広報」の3つの委員会のいずれかに所属します。各理事の意向を踏まえて次回の理事会で配属を決定し、今後は委員会ごとにテーマに沿った話し合いや活動を進めていきます。



▲地区ごとに代表者が登壇して、委嘱状を受け取りました



▲「イエーイ」のポーズに笑顔を添えて

総会 研修

7月11日、文化公園会館にて令和8年度総会が開催されました。スローガンには、昨年に引き続き「～楽笑～ “楽しく” 繋げよう人と人 “笑顔” で広げよう地域の輪と和」が承認されました。当日は研修会も併せて実施。「笑いが育む心の力、落語に学ぶ青少年育成」と題して、悠悠亭東輔氏による「寿限無」、富田はま松氏による「木っ端売り」、道落亭かね平氏による「子なさせ地蔵(大野佳作)」が披露されました。子どもたちとの関わりから生まれる日常の出来事を、クスッと笑える落語の世界に昇華させた高座に、すっかり引き込まれました。最後はお三方を交えて恒例の記念撮影を行い、会場全体にたくさんの「笑顔の花」が咲く素晴らしいスタートの場となりました。



広報委員のつぶやき

地域の活動に参加していると、子どもたちの成長の早さに驚かされることがあります。少し前まで恥ずかしそうにしていた子が、いつの間にか小さな子に声をかけたり、手伝いをしてくれたりする姿を見ると、とても頼もしく感じます。子どもたちは、行事の中で遊ぶだけでなく、人と関わること、協力すること、時には思いどおりにいかないことも経験しているのだと思います。私たち青少年指導員も、子どもたちの笑顔に元気をもらいながら、地域の一員として一緒に成長しているのかもしれない。「楽勝」とはいかないこともありますが、楽しく笑いながら活動する「楽笑」の気持ちを大切に、これからも子どもたちの思い出に少しでも残る活動を続けていきたいと思っています。

金田地区 村形伸一

広報委員会

委員長 大和田マイ子(大原)
委員 宮田憲太郎(花水)伊東多恵子(豊田)土屋裕之(神田)川口隆史(城島)
村形伸一(金田)田邊貴也(なでしこ)伊川真理(松延)三好智子(松原)
事務局 高島正和(青少年課)市川紗采(青少年課)